



ARCHTECTURE REVIEW



建築見て歩記 その42

沼津市にある「特殊製紙総合技術研究所・紙の資料館」で、通称「PAM」と呼ばれています。近年プリツカー賞を受賞した坂茂の設計で2002年に完成しました。外壁は、すりガラス状の複層FRPで覆われ、内部へ光を導きます。エントランスを入ると、内部には3層の吹き抜け空間がありそこに、トップライトの光も加わり、荘厳な光のカテドラルが現れます。

CURRENTLY WORKS



薬膳火鍋 シャングリラ その4 二人席ブース

メインエントランスから、一番奥にあたる場所にカップル席のブースを5室設けています。平面的にも立面的にも、ジグザグを描く壁で囲まれ程良い個室感を醸し出しています。全体に暗めの色で仕上げられた空間に対して、上部のブルーがアクセントになり、さらにブース内へ入って振り返ると深紅の壁が現れます。ここで過ごす時間に火を点けるように…

PRIVATE TOPICS



岡本の「旅日記」

姫路城下の「好古園」に行ってきました。面積約1万坪…庭と言うにはとにかく広い。当時の人々は、ここを気ままに散策したり、池を優雅に泳ぐ鯉を眺めたりして過ごしたのでしょうか。テレビも、ネットも無い時代…きっと時間の流れ方もゆったりして、庭自体が娯楽だったのかもしれない。今では難しいですが、そんな、雑音の無い生活に憧れます。

EDITORIAL NOTE

1月の7日には「七草粥」を食べると良い…とされています。この「ななくさ」ですが、正確に言うと秋は「七草」で、正月は「七種」だそうです。この1月7日は「人日の節句」といい、3月3日の「上巳」、5月5日の「端午」、7月7日の「七夕」、9月9日の「重陽」の五節句のひとつだそうです。

編集担当：太田・藤原